

JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分 京浜急行線 京急「蒲田駅」西口から徒歩約7分

主催:一般社団法人東京吹奏楽団 共催:株式会社I·T·O 協賛:株式会社グローバル 後援:株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン

Tokyo Wind Symphony Orchestra Special Concert 2020 Sat. 25 Apr. 14:00 at APRICO Large Hall

自由席 一般¥4,000 学生¥2,000 \*各税込み

ご予約・お問合せ

- 東京吹奏楽団 http://tousui.jp/● ITOミュージックプロモーション itomusic-pro.com
- □ ローソンチケット https://l-tike.com/(Lコード:32053)□ チケットぴあ https://t.pia.jp/(Pコード:76-612)
- 学生券は 学生証 をお持ちの25歳以下の方がご購入いただけます。当日は学生証をご持参ください。
- \*未就学のお子様はご入場頂けません \*公共の交通機関でのご来場をお願い致します。\*やむを得ぬ事情により出演者・演目が予告なく変更となる場合がございます。

## レックス・リチャードソン Rex Richardson, Trumpet

「現代における世界最高峰のトランペット奏者のひとりとしての地位を確立させた、 並外れた才能をもつ名手」(4barsrest.com)、「世界で最も人を引きつける驚くほどに多彩な トランペット奏者のひとり」(Style Weekly)、「国宝である」(ジャズトランベットの巨匠 Dave Douglas)と絶賛される。 ヤマハ・アーティストであるレックス・リチャードソンは、 2008 年 Brass Herald Personality of the Year に指名された。

名高い室内アンサンブルであるリズム&ブラス、ジャズの巨匠ジョー・ヘンダーソンのクインテット、ウィリアム・ルッソのシカゴ・ジャズ・アンサンブル、「ブラス・バンドのロールス・ロ イス」(Brass Band World 誌)として知られるパトルクリークブラスバンドの古くからのメンバーであり、 さらに多くの国際フェスティヴァルの主たるアーティストとして活躍している。 超絶技巧と、ジャズの即興性をクラシックに応用し、 新曲の初演においても不動の地位を築いている。

"マグナム・オーパス: 21 世紀のトランペット協奏曲集"など 7 枚のソロCDをサミット・レコードよりリリース。 国際トランペット・ギルド・ジャーナル(2011 年 1 月)は「疑いの余 地もなく、 このアルバムはレックス・リチャードソンがまさに現代の世界最高峰のトランペット奏者のひとりであることを裏付けた。」 と評した。 また DownBeat 誌(2015 年 2 月)に、 リチャードソンは「フレディー・ハーバートやウディ・ショウに匹敵するパワーとレンジとフレキシビリティーをもつ傑出したソロイスト」と称賛された。

2002 年よりヴァージニア・コモンウェルス大学で教鞭をとり、 2009 年には最も名誉ある Award of Excellence を授与され、 2011 年には Theresa Pollack Prize for Excellence in the Arts を受賞した。Theresa Pollack Prize の選出員は、「リチャードソンは、ジャズ、クラシック、アメリカ現代音楽の、先駆的地位にある。国際的な輝かしい活躍とともに、 彼は VCU での活動を通して教育にも多大な献身を見せてきた。 彼は卓越した音楽家である。」と評した。



## トマ・ルルー Thomas Leleu, Tuba

国際的ソロ奏者、マルセイユ歌劇場管弦楽団 首席ペース・チューバ奏者

トマ・ルルーは、フランスで最も権威あるクラシック音楽賞、ヴィクトワール・ド・ラ・ミュージック・クラシックで最優秀器楽ソリスト賞に輝いた初のベース・チューバ奏者。 彼は若い頃 から "ベース・チューバ界の世界的若手スター" (フランスのラジオ局 Europe 1)という高い評価を受けてきた。 トマ・ルルーは、 驚くべき音楽性と軽快な指使いでベース・チューバが 持つ従来のイメージを覆す。 クラシック音楽と現代音楽の間にある壁を取り払うことを目的に、 スタイルにとらわれない自由なアプローチでコンサートの演奏に臨んでいる。 1987 年にフランスのリールで生まれたトマ・ルルーは父親からベース・チューバの演奏を学び、 17 歳でパリ国立高等音楽院(CNSM)に入学し、 公開コンベティションで優勝。 3 年 間の養成コースを優秀な成績で卒業し、ベース・チューバの最優秀賞も獲得。

トマ・ルルーはマルクノイキルヒェン(ドイツ)や済州(韓国)、 ルクセンブルクをはじめ、 世界各地のコンクールで入賞している。 19 歳からマルセイユ歌劇場管弦楽団の首席ベース ・チューバ奏者を務めており、 2014 年 2 月 20 日には弱冠 24 歳にして、 フランスで最も権威あるクラシック音楽賞、ヴィクトワール・ド・ラ・ミュージック・クラシックの最優秀器楽ソ リスト賞をペース・チューバ奏者として初めて獲得し、 一躍脚光を浴びた。 彼は数多くのオーケストラと共演し、 ソリストとして、 あるいは自ら率いるユニークで斬新なアンサンブル 「ト マ・ルルー六重奏団」(ベース・チューバと弦楽クインテット)として、 フランス国内外のさまざまな音楽祭へ定期的に招待されている。 トマはワールドミュージックやジャズ、 現代音楽 にも情熱を傾け、 2016 / 2017 シーズンはチューバ・フレンチ・タッチとマルセイユ市、 マルセイユ・オペラ座との共同プロデュースで 「ザ・チューバズ・トリップ」 と題した公演を行った。

## Yoshiaki Ito, Conductor

新進気鋭の奏者たちによる吹奏楽団"シンフォニックウィンズ東京"の音楽監督として国内外のトッ ブアーティスト達との共演を重ねる。2019年にはOsaka Shion Wind Orchestraに世界的ユーフォ ニアム奏者スティーブン・ミード、 ミサ・ミードと共に客演し好評を得る。

これまで50を超える管弦楽曲を吹奏楽へ編曲し、その独自のサウンドは海外からも高く評価され る。アジアユースオーケストラ第20回記念コンサートツアーに参加。 霧島国際音楽祭に奨学生と して参加。第34回霧島音楽賞を受賞。 日本最高峰のブラスフェスティヴァル「ゴールデンブラス・ ジャパンフェスティヴァル」において音楽監督補佐、指揮者を務めた。

洗足学園中学高等学校フィルハーモニー管弦楽団指揮者



● 学生券は 学生証 をお持ちの25歳以下の方がご購入いただけます。当日は学生証をご持参ください。

\*未就学のお子様はご入場頂けません \*公共の交通機関でのご来場をお願い致します。\*やむを得ぬ事情により出演者・演目が予告なく変更となる場合がございます。

CD「Reflections」が、レコード芸術誌2016年3月号にて特選盤に選ばれる。

東吹は「親しみやすく、愛される吹奏楽団」をモットーに活動しています。

日本初演となる正に超絶技巧の粋を尽くした作品はジャンルの垣根を恝 ロックそしてクラシックと縦横無尽に駆け巡る

世界が注目する二人のスーパーソリストによる豪華共演

東京吹奏楽団特別演奏会 2020年4月25日(土) 14:00開演(13:15開場) 大田区民ホール・アプリコ大ホール 自由席一般¥4,000 学生¥2,000 お問合せ http://tousui.jp/ 03-5937-5205